

積算『らいでん』C/Sクライアント ファイアウォール設定 Windows XP ServicePack2 の場合

WindowsXP Service Pack2 をインストールした端末で C/S 版らいでんを使用中セキュリティ警告が出る現象についての対応手順

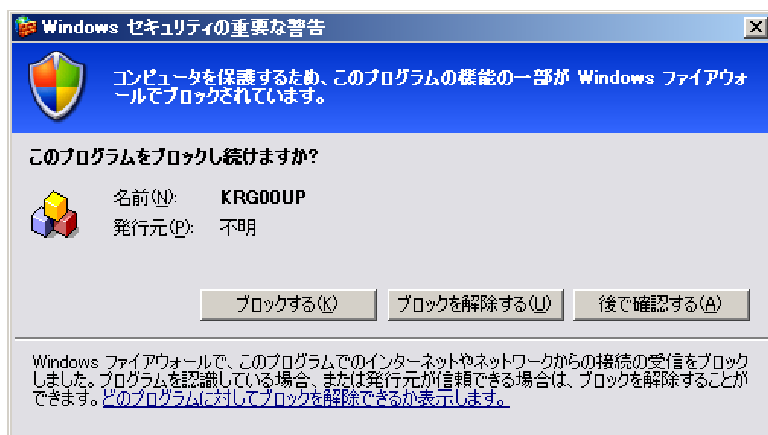
らいでんで影響が出るのは C/S 版の起動時、終了時、プログラム入替時です。

Windows ファイアウォールの例外にらいでんが登録されていない場合

らいでん使用中にセキュリティ警告が出ることがあります。

① らいでん起動時

サーバーへ、プログラム・帳票などの更新を確認する際にセキュリティ警告が表示された場合

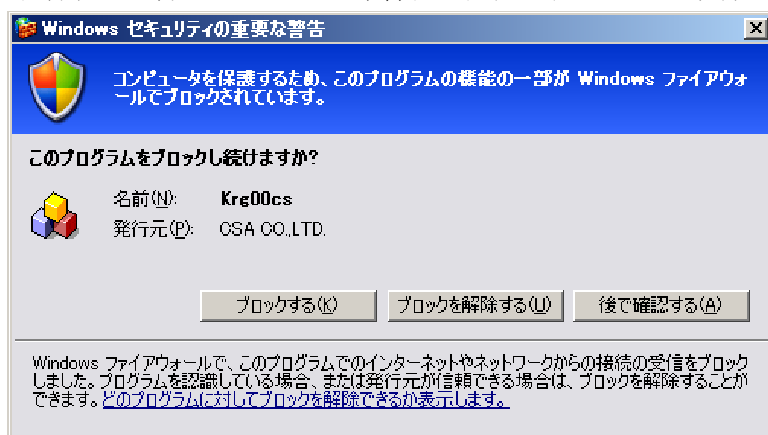


「ブロックを解除する」をクリックします。

更新されたファイルがある場合、ダウンロードが行われます。

② らいでん終了時

物件転送の際にセキュリティ警告の画面が表示された場合



「ブロックを解除する」をクリックします。

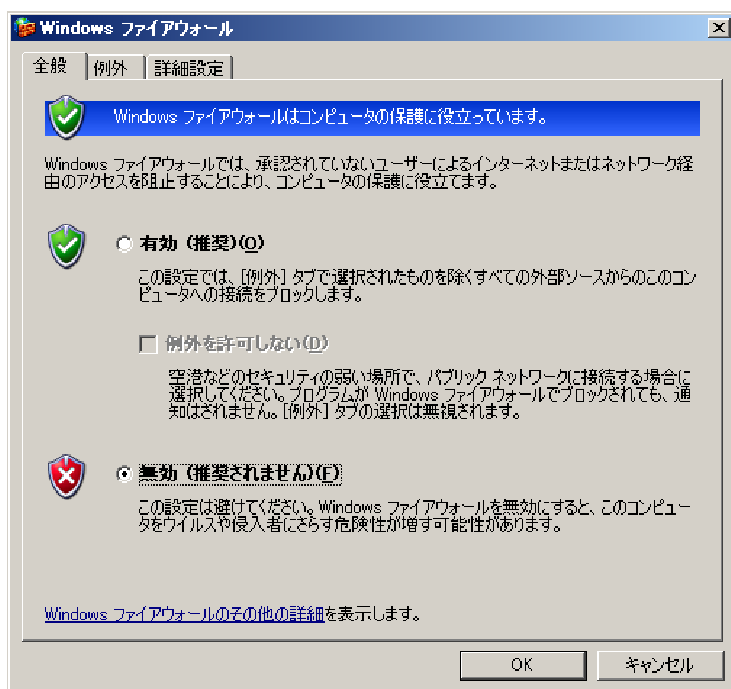
物件の転送処理が行われます。

③ プログラム入替時

プログラム入替に関しては、ファイアウォールの設定を解除しなければなりません。セキュリティ警告の画面が表示された場合は一旦、「ブロックを解除する」を選択し、らいでんを終了させ、ファイアウォールを解除してから、再度行ってください。

Windows ファイアウォールを解除する方法

- ・コントロールパネルから Windows ファイアウォールを開きます。
「無効（推奨されません）」を選択します。



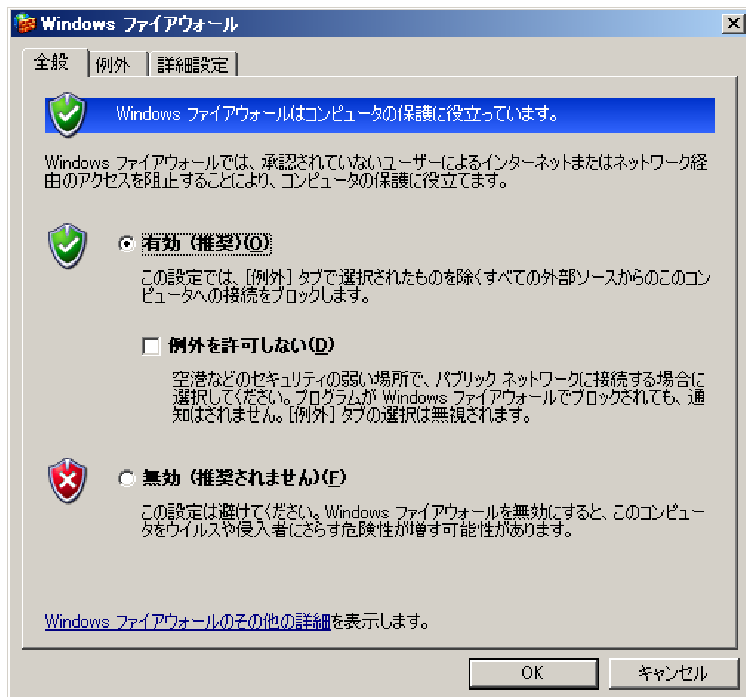
なお、プログラム入替を行った後は設定を元に戻してください

上記①、②の操作をされた場合は、以下に説明する「例外」タブに追加されます。

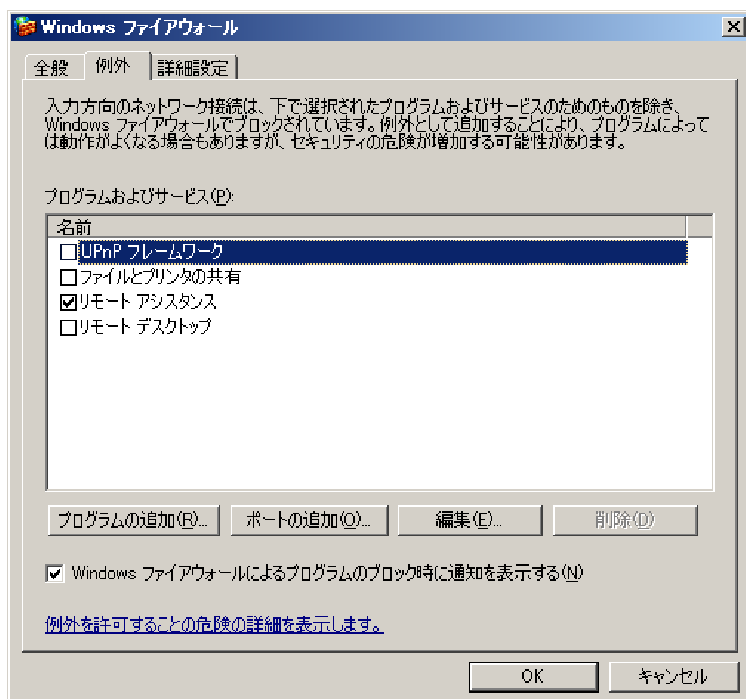
Windows ファイアウォールに手動でらいでんを追加する場合

らいでんを使用中にセキュリティ警告が表示され、「ブロックする」「後で確認する」を選択した場合や、らいでんを起動する前にファイアウォールの設定をする場合はここで設定をしてください。

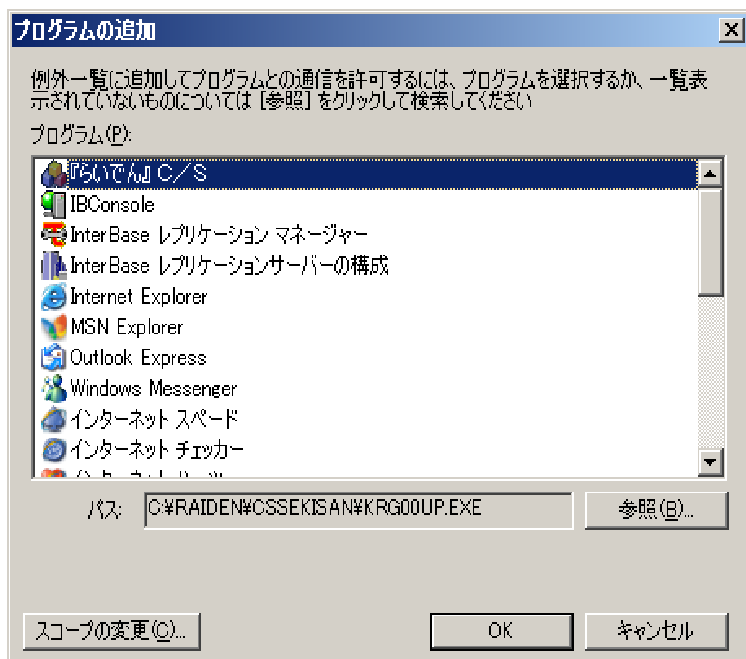
①コントロールパネル内の Windows ファイアウォールを開きます。



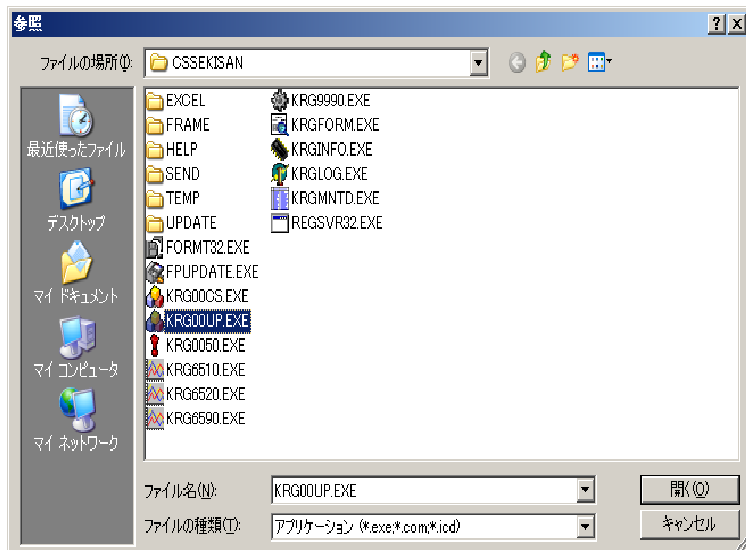
②「例外」タブを表示します。



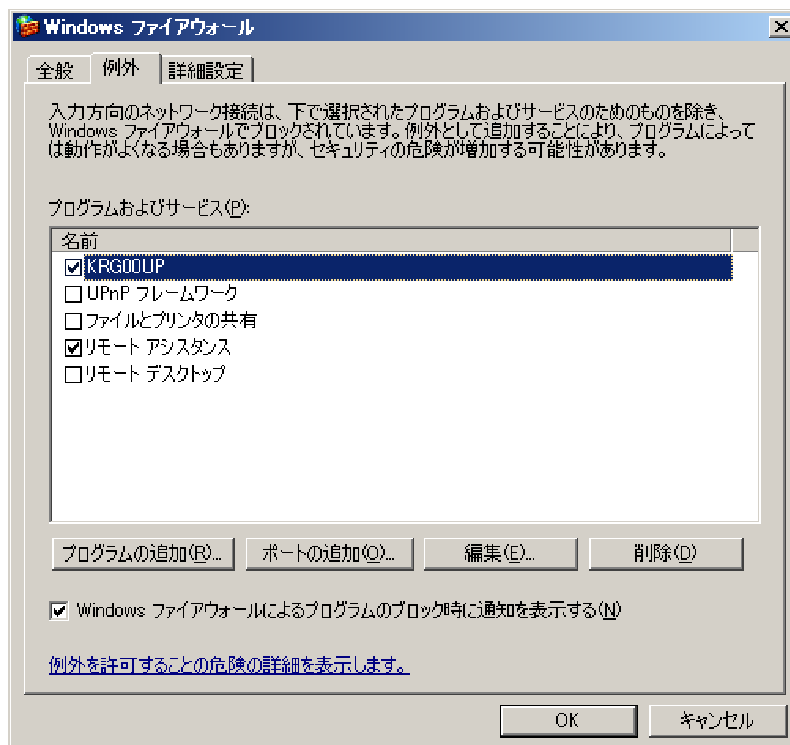
- ③ 「プログラムの追加」 をクリックし、参照ボタンをクリックします。



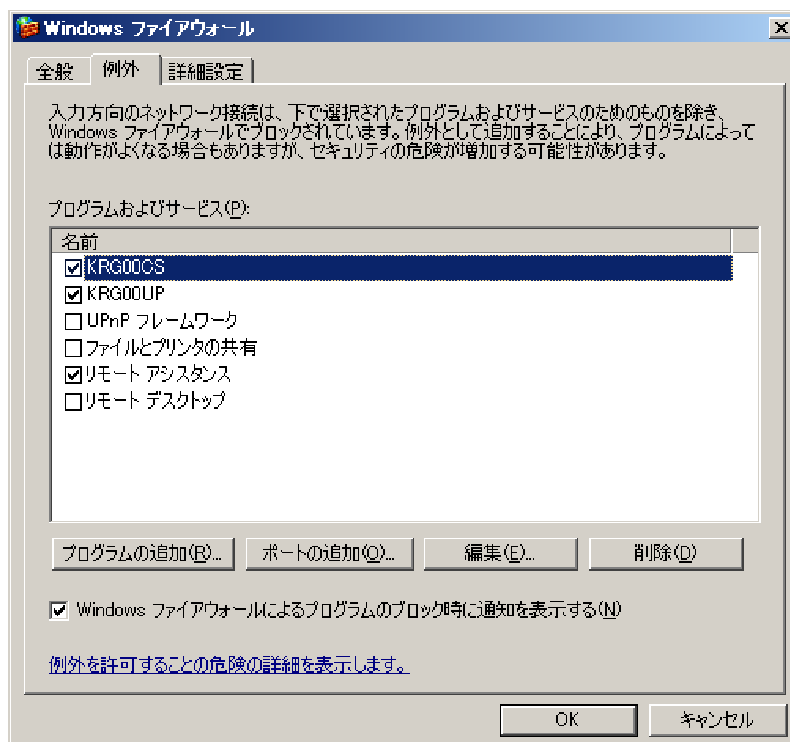
- ④ らいでんのインストールされているフォルダから 「KRG00UP.EXE」 を選択し、開くボタンをクリックします。



⑤ KRG00UP が追加されたことを確認します。



⑥ 同様に、KRG00CS も追加します。



上図のように「KRG00UP」「KRG00CS」が例外に追加され、チェックがついていればらいでんは正常に動作します。

その他事項

セキュリティ警告が表示されたとき、どの処理をするかで、例外の内容が変わってきます。

「ブロックする」→例外にチェックが外された状態で対象プログラムが追加されます。

このプログラムでの通信は遮断され、セキュリティの警告は表示されません。

「ブロックを解除する」→例外にチェックがついた状態で対象プログラムが追加されます。このプログラムによる通信は遮断されることはなく、セキュリティの警告も表示されません。

「後で通知する」→例外にはなにも追加されません。このプログラムが通信を行う場合その都度セキュリティ警告が表示されます。

なお、らいでんの場合、起動時、終了時においては、いずれの操作を選択しても処理を続行します。

セキュリティの例外タブに追加された後の処理

例外タブに追加されたプログラムについては、セキュリティ警告が出なくなります。

チェックの有無について

チェック有り：通信を許可します。

チェック無し：通信を遮断します。

らいでんについては以下の通りです。

	チェック有り	チェック無し
更新処理(KRG00UP)	更新します	更新します
プログラム入替 (KRG00CS)	できません	できません
物件転送処理 (KRG00CS)	転送します	転送します

重要

WindowsXP ServicePack2 の環境でらいでんを使用する際は、上記の設定が必要となりますので、必ず行ってください。

まとめ

- ・ らいでん起動時・終了時について

Windows ファイアウォールの例外に KRG00CS と KRG00UP がチェック有りで追加されていれば正常に動作します。また、一度設定を行っておけば、再びセキュリティ警告が出ることはありません。

設定をする方法として、らいでん使用中に出るセキュリティ警告から「解除する」を選択して設定するか、又は Windows ファイアウォールから手動で設定してください。

例外のチェックについては、らいでんの場合、チェックの有り・無しに関係なく動作しますが、念のためチェックをつけておいてください。

- ・ プログラム入替について

プログラム入替を行う場合、例外にらいでんプログラムが追加されていても、ファイアウォールが有効になっていると正常に行われません（更新に失敗しました、というらいでんのエラーメッセージが表示されます）。

プログラム入替を行う際は必ずファイアウォールの設定を無効にしてください。

なお、入替後、更新されたプログラムを見る端末はファイアウォールを無効にする必要がありませんので、入替を行う端末のみファイアウォールを無効にいただければ結構です。